

項目番号	項目名	項目内容等
1	学部等	共通教育
2	学科・課程等	共通教育
3	科目番号	
4	授業科目の区分	
5	対象学生	
6	開講学期	前学期・後学期(学科によって異なる)
7	単位数	
8	授業科目名	英語C/英語FC
9	授業題目	
10	担当教員名	
11	授業のキーワード	リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング、総合発信能力
12	授業の目的・到達目標	<p>英語を使って情報を入手し、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度と能力を身につける。英語A、Bで伸ばしてきた英語の4技能すべてを使って、設定したテーマに関して必要な情報を入手し、自分の意見をまとめて英語で発表できるようになることを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 図や表を見て、考えながら英文を聞いて理解することができる。 2. 自分が必要とする情報を素早く英文から読み取ることができる。 3. 自分の意見や考えを、論理的にまとめて英語で書くことができる。 4. 自分の意見や考えを、論理的にまとめて英語で発表できる。 5. 英語の総合力アップを目指すために不可欠な語彙補強を行う。
13	授業の内容・スケジュール	<p>1回目 ガイダンス 授業の目標や授業の進め方、予習復習の重要性などの説明</p> <p>2回目～14回目</p> <p>Unit 1 The Olympics Unit 2 International Marriage Unit 3 Companion Animals Unit 4 Aging Society Unit 5 Sports and Invention Unit 6 Learning Languages Unit 7 UNESCO Unit 8 Choosing a Career Unit 9 New Media Unit 10 Alternative Medicine Unit 11 Marketing to Kids Unit 12 Oil and Energy Unit 13 Pop Culture Unit 14 Teaching Our Children</p> <p>15回目 期末テスト</p> <p>理解度に応じて、進度及び扱うテーマを変更する場合があります。毎回の授業で、次に何を行うか指示します。</p>
14	受講生にかかわる情報	特になし
15	受講のルールにかかわる情報	<ol style="list-style-type: none"> 1. 予習と復習は授業の内容を理解し、学習効果を上げるために絶対に必要です。しっかり、予習復習をしましょう。 2. 授業を休んだ場合は、必ず、次の授業までに、休んだ回の授業内容をクラスメートに確認し、予習、復習、課題など必要な情報を自分で入手してください。 3. 欠席は3回までです。4回以上欠席した場合は、成績の評価は行いません。単位を取得できなくなります。 4. 遅刻をすると、授業活動への参加が遅れます。授業が始まる前に必ず教室に入りましょう。3回遅刻すると欠席1回分と同じとみなされますから注意してください。30分以上遅れた場合は欠席と同じ扱いになります。 5. 授業活動は原則として英語で行われます。積極的に英語を使って活動に参加してください。 6. 授業中は、携帯電話を切り、私語を慎みましょう。
16	教材にかかわる情報	Global Ways: Building Better Communication Skills Intermediate (桐原書店)を使用します。初回の授業までに必ず入手してください。
17	評価にかかわる情報	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業中の活動評価30% 2. 課題 10% 3. 小テスト20% 4. 期末テスト40%
18	オフィスアワー・その他	